

現代社会総合研究所主催2016年度特別講演会

地方創生による 地域経営の未来

現在、人口減少や超高齢化というわが国が直面する大きな課題に対し、政府は「地方創生」の推進に一体となって取り組んでいます。同施策を具体的に推進させるために、平成28年4月20日には「地方再生法の一部を改正する法律」が施行されました。さらに、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるよう、内閣官房には「まち・ひと・しごと創生本部」が、内閣府には「地方創生推進室」が設置されました。

こうした動きに連動して全国の都道府県や市町村では、「地方人口ビジョン及び地方版総合戦略」の策定を進めているところです。同戦略プランは、人口減少や超高齢化という国内の社会環境の変化に対してどのように対応し、これからの地域経営をどのように展開させていくのかを具体的に提起するものです。また、グローバル化が急速に進展している中で新たな地域政策をどのようにビルトインさせるのかも重要な視点になっています。

現代社会総合研究所としましても、こうした課題に積極的にに関わり、大学として今後の国のあり方や地域経営のあるべき方向性を多面的に検討し、何らかの提言を発信できれば、地域社会への貢献にもつながるものと考えます。本特別講演の講師陣は、日本を代表する論客の方々です。本特別講演が今後の地方創生のさらなる推進に大いに貢献できることを期待いたします。

現代社会総合研究所は今年度に「地方創生に関わるグローバル戦略研究会」を立ち上げました。地域間競争のみならずグローバル競争が一段と進展する中で、持続可能な地域経営を目指して、その未来像を今後とも提起してまいります。

日時

2016年

6月25日 土 13:20-16:35 (開場12:40)

東洋大学白山キャンパス8号館7階 125記念ホール (入場無料)

基調講演

①

13:30~14:30

「アベノミクスと地方創生」

竹中 平蔵氏

東洋大学グローバル・イノベーション学研究センター長
東洋大学国際地域学部教授、元総務大臣

基調講演

②

14:40~15:30

「まち・ひと・しごと創生の取組とその深化」

麦島 健志氏

内閣府地方創生推進室次長・内閣審議官
(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長)

講演 ③

15:40~16:30

「富山県の地方創生～とやまの未来創生に向けて～」

酒井 武史氏

富山県首都圏本部長

■コーディネーター 石井 晴夫 (現代社会総合研究所長・経営学部教授)

お問い合わせ：東洋大学現代社会総合研究所(企画委員会) gensoken@toyo.jp